

CASIO®
5466*JA
EQB-600
取扱説明書

5466

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

本機は、Bluetooth® SMART（以下、Bluetoothと略）に対応した
携帯電話等と連携し、時計の時刻を携帯電話の時刻に合わせるなど
の機能を持っています（モバイルリンク機能）。

1. 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しておりま
す。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用に
なると罰せられることがあります。
詳しくは下記ウェブサイトをご覧ください。
http://world.casio.com/ce/ble/
2. 各国の航空法により、航空機内でのご使用は制限されています。
航空会社の指示に従ってください。



本機の操作説明(操作ガイド)については、下記
ウェブサイトにあるEQB-600の「Japanese/
日本語」を選んでご覧ください。

http://support.casio.com/wat/bs/

Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. USA の商標または登録商標です。

安全上のご注意

絵表示について 本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

	危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています（左の例は感電注意）。
	⊘記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。
	●記号は「しなければならぬこと」（強制）を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

安全上のご注意

	注意
お手入れについて	
ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。	
かぶれについて	
時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。 <ol style="list-style-type: none">① 金属・皮革に対するアレルギー② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等③ 体調不良等 ●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。 ●「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。 ●万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。	

安全上のご注意

	警告
スキューバダイビングには使用しないでください	
本機をスキューバダイビングに使用しないでください。 ●本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。	
電池の取り扱いについて	
本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。	
電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。	

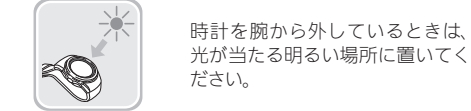
安全上のご注意

	注意
分解しないでください	
本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。	
ご使用にあたって	
時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。	
時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。	
思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。	
幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。	

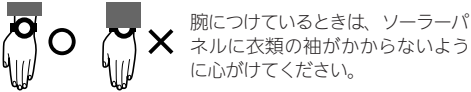
ソーラー充電について

この時計は、ソーラーパネル（文字板）で発電した電気を充電しながら使用します。ご使用の際は、ソーラーパネルに光が当たるように心がけてください。

充電の方法



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。



腕につけているときは、ソーラーパネルに衣類の袖がかからないように心がけてください。

注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがありますので、火傷をしないように注意してください。
- また、以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

パワーセービング機能（節電機能）

節電状態になるまでの所要時間	針の機能の状態
暗い場所に置いてから約 1 週間	すべての針が停止します。

参考

- 節電機能は、以下の方法で解除します。
 - ボタンまたはリゅうずを操作する
 - 時計を明るい場所に置く

充電に関する警告

充電不足になると警告が現れ、使用できる機能が制限されます。警告が出たら速やかに充電してください。

<充電不足> 秒針が 2 秒ごとに動きます。	<充電切れ> 全ての針が停止します。
バッテリー充電警告機能	

安全上のご注意

	警告
無線について	
病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。	
高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。	
ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。	

安全上のご注意

	注意
ご使用にあたって	
時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。	

この時計の特長

この時計は、以下の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら時計を動かします。

ソーラー充電機能

◆携帯電話と通信できます

Bluetooth® SMART対応の携帯電話と接続し、通信することができます。

モバイルリンク機能

◆2つの時刻を表示できます

現在時刻の他に、別の時刻を小窓に表示できます。モバイルリンク機能を使えば、ワールドタイム都市を設定し、その都市の時刻を小窓に表示できます。

デュアルタイム機能

製品仕様

精 度：平均月差±15秒

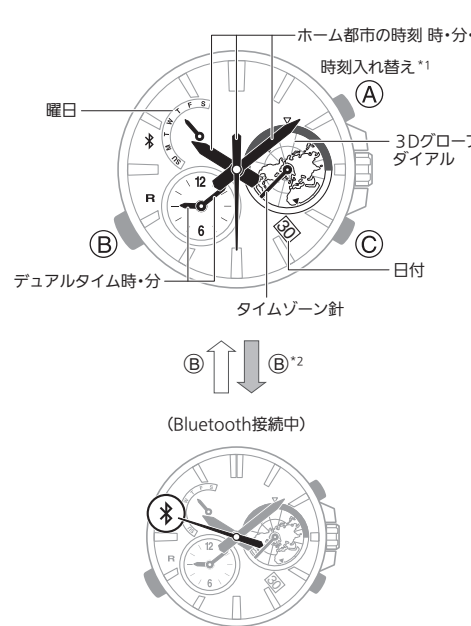
基本機能：時・分・秒、日付（2000～2099年までのフルオートカレンダー）、曜日

デュアル：時・分
タイム機能：ホームタイムの時刻入れ替え機能

モバイル：自動時刻修正機能
リンク機能：決まった時刻に自動で時計を合わせる
携帯電話探索機能
時計操作により、携帯電話の音を鳴らす
サマータイム自動切り替え機能
スタンダードタイム/サマータイムを自動で切り替える
針ずれ補正機能
通信仕様
Bluetooth® SMART
通信距離＝～2m（環境により変化）

その他：パワーセービング機能、バッテリー充電警告機能、現在の世界の時刻表示（3Dグローブダイヤル）

時計の使い方



- ホーム都市の時刻
今いる場所（ホーム都市）の現在時刻を表します。

- デュアルタイム
UTC（世界標準協定時）からの時差を設定すると、その時差の時刻を表示します。
タイムゾーン針はデュアルタイムの時差を示します。

- 3Dグローブダイヤル
現在の世界の時刻とタイムゾーンを表します。
地球の自転に合わせて地図が4分に1°回転し、現在の地球の位置を表示します。
- 地図の上側は今現在、夜の時間帯です。
- 地図の下側は今現在、昼の時間帯です。

午前12時（深夜12時）のエア
デュアルタイムの時差のエア



- Bluetooth接続中
携帯電話とBluetoothで接続しています。モバイルリンク機能が使えます。

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

		日常生活用防水	5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
		日常防水	5BAR	10BAR	20BAR
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	[表記]			
使用例	洗濯、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキューバダイビング（素潜り）	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿度の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。防水性能の低下や、ガラスの内側に曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをすると、石鹸や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

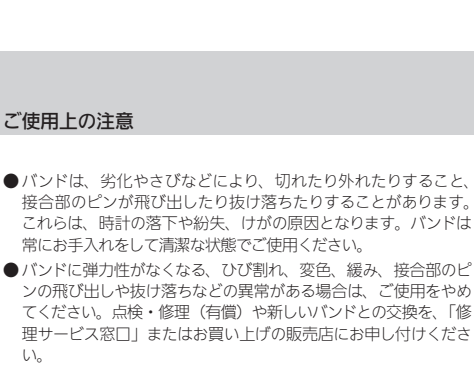
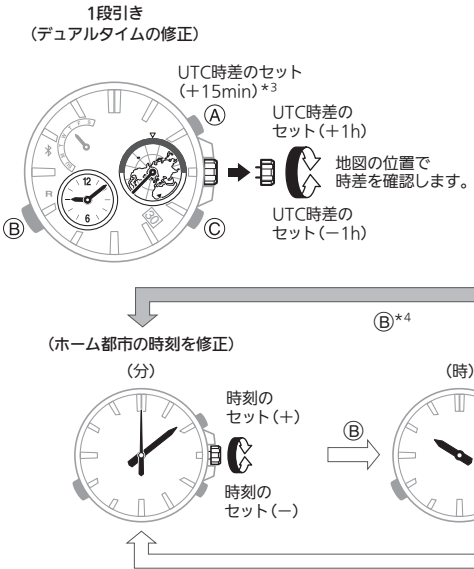
- 防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なバッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が冷却された場合など、ガラスの内側に曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

時計の使い方

◆りゅうずの操作（お使いになるときは、りゅうずを左に回して、ネジ込みを緩めてください）



- 温度
●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

- 通常の使用状態でショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつたりすると、故障の原因となります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-m's）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。

- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣服同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したりしてください。

使用電池：二次電池

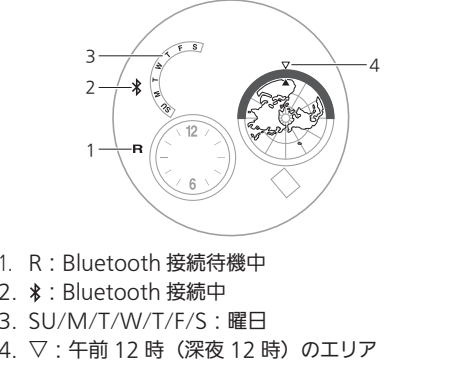
持続時間：約5か月
使用条件
・自動時刻修正：4回/日

▼重要

- 防水性能の低下や衝撃を受けた際の損傷を防ぐため、操作が終わったら必ずネジ込みをしてください。

- *1 ① ボタンを約3秒間押し続けると、ホームタイムとデュアルタイムの時刻が入れ替わります。
*2 ② ボタンを約1.5秒間押し続けます。
*3 ③ ボタンを約1秒間押し続けます。
*4 ④ ボタンを約1秒間押し続けます。

◆文字板の表示について



- R：Bluetooth 接続待機中
- *：Bluetooth 接続中
- SU/M/T/W/T/F/S：曜日
- ▽：午前 12 時（深夜 12 時）のエア



http://support.casio.com/wat/bs/

ご使用上の注意

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておく、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたまにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせる場合があります。
- 塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておく色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておく、他の製品の色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたまにしないでください。

- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせる場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも濡れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸水性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を生ずるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸水性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、造失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り替えないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、二次電池のような定期的な電池交換の必要はありません。ただし、二次電池は長期的なご使用や使用環境により容量や充電率が低下しますので、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感じるときは、「修理に関するお問い合わせ窓口」またはお買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により保証期間経過後は有料で充電点検調整いたします。

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

